

パソコン経理事務マスター科(託児)

訓練(認定)番号	5-06-07-002-03-0012	コース名	実践コース
募集期間	令和6年3月8日(金曜日)～令和6年5月17日(金曜日) ※最終日は正午までの受付となります。		
申込方法	管轄(最寄り)のハローワーク窓口にてご相談ください		
訓練対象者の条件	特になし		
訓練期間	令和6年6月5日(水曜日)～令和6年12月4日(水曜日) (期間 6か月) (訓練日数 104日) (訓練合計 612時間)		
訓練実施機関名	合資会社カルチャーコミュニケーション		
受講申込先名	合資会社カルチャーコミュニケーション		
受講申込先の住所	〒963-8002 福島県郡山市駅前二丁目11-1 ビッグアイ・モルティ4階		
受講申込方法	郵送又は持参 ※事前に下記まで電話連絡の上ご持参ください。		
TEL・FAX番号 (問い合わせ先)	TEL:024-939-3653 FAX:024-939-3654		
お問い合わせ担当者	佐藤		
選考日	令和6年5月22日(水曜日)		
時間	9時～17時の間で概ね30分程度 ※詳細時間は選考日前日までに電話にてご連絡します。		
持ち物	履歴書・筆記用具 ※ジョブカードを持っている方はご持参ください。		
選考結果発送日	令和6年5月24日(金曜日)		
選考方法	面接		
最寄駅又はバス停	郡山駅		
駐車場	駐車場は用意しておりませんので、公共の交通機関をご利用ください。		
選考会場の住所	〒963-8002 福島県郡山市駅前二丁目11-1 ビッグアイ・モルティ4階		
訓練実施施設名	カルチャーコミュニケーション モルティ第5教室		
訓練実施施設の住所	〒963-8002 福島県郡山市駅前二丁目11-1		
TEL番号 (問い合わせ先)	024-973-8359		
FAX番号	024-955-6263		
メールアドレス	info@ccls.jp		
お問い合わせ担当者	佐藤		
最寄駅又はバス停	郡山駅		
駐車場	10台(月4,000円自己負担)		
※職業訓練 受講給付金	ハローワークの支援指示を受けて求職者支援訓練等を受講する方が、一定の要件を満たす場合に支給されます。 (詳しくは、最寄りのハローワークにてご相談下さい。)		

最寄駅等から選考場所までの地図



最寄駅等から訓練実施施設までの地図



最大6資格取得可！6か月



日商簿記3級/2級

建設業経理士2級

日商電子会計3級

パソコン Word/Excel

- 建設業界で貴重な存在と言われている「建設業経理士2級」取得を目指す唯一のコース！
- 建設業経理士は9月受験●日商簿記検定はネット試験で随時受験が可能になりました！
- パソコンはオフィス2019を使用●MOS試験、日商簿記検定は当社にて受験ができます
- 提携駐車場を自己負担額4,000円/月にてご利用いただけます ●教室延長利用も可能
- 訓練説明会を随時開催しております●詳しくはホームページをご覧ください！！

【託児サービスについて】

- ・託児施設の利用時間：7時30分～18時30分
- ・託児サービスの提供内容：授乳・補水補助、食事の介助など
- ・託児施設への送迎：利用者による送迎
- ・ミルク代・おむつ代・おしりふき等は自己負担となります。
- ・申請者多数の場合、託児サービスが利用できない場合もございます。

託児付き



訓練カリキュラム

	科目名	科目の内容	訓練時間	
訓練内容	安全衛生	VDT作業における労働衛生管理のガイドライン(VDT作業管理、健康管理)	3	
	コンピュータ基礎知識	コンピュータの基本構成、各装置の働き	3	
	簿記概論	簿記のしくみ、勘定科目、伝票、精算表、試算表、貸借対照表、損益計算書	60	
	商業簿記	合理的な記帳法、株式会社における経理、各帳票からみた企業経営、経営状況の把握、企業結合会計(合併・買収・連結)	78	
	工業簿記	材料など勘定科目の振替から原価計算まで 製造工場における原価管理及び利益計画の策定	66	
	建設業簿記	完成工事高、現金預金、有価証券、建設業特有の資産・負債、手形、固定資産、繰延資産、引当金、社債、工事原価の費目別計算、工事間接費の配賦、工事部門費計算、本支店会計	72	
	就職支援	職務経歴書・履歴書の作成指導、面接指導	18	
	実技	簿記基礎演習	商業簿記、取引、仕訳、帳簿、決算	36
		簿記応用演習	株式会社における基本的な取引の仕訳・記帳、原価計算書、製造業の財務諸表の作成、決算整理手続き、純損益の算出、各帳票の作成	48
		建設業簿記演習	建設業の原価計算、工事台帳の作成に係る計算、精算表の作成、決算処理	60
		会計事務実習	仕訳処理、月次・年次決算処理、会計管理資料・決算書類作成 (使用ソフト:弥生会計24)	36
		給与事務実習	給与・賞与計算、賞金台帳等法定帳簿の整備、所得税・住民税等の徴収・納付手続き、年末調整手続き、法定調書等の作成、退職金の支給手続き(使用ソフト:弥生給与24)	18
		ビジネス文書作成実習	ワープロソフトの操作(書式設定、入力操作、表の作成)、図形や画像等による文書の装飾、ビジネス文書の作成(案内状、送付状)(使用ソフト:Word2019)	30
		表計算データ処理実習	ワークシートの操作(関数、表の作成、並べ替え、抽出)、グラフ作成、簡単なデータベース、文書・帳票の作成(金庫資料、請求書)(使用ソフト:Excel2019)	48
CADソフト操作実習		CADソフトの基本操作、平面図の作図、各種設定(使用ソフト:Jw-cad)	18	
受付事務演習	受付応対、顧客応対、受付記録表作成	12		
その他	職業人講話 「企業が求める人材、市場の求人状況」(合資会社カルチャーコミュニケーション 6H×1回)	6		

訓練目標	1. 一般企業および建設業の経理・事務部門において財務・税務会計、管理会計および給与事務の基本作業ができる。 2. 事務用ソフトウェアを用いて基本的なビジネス文書、表計算・帳票の作成に対応できる。		
修了後 (任意の受験による) 取得可能資格	日商簿記3級	(認定機関名:日本商工会議所)	(費用 3,300 円)※1
	日商簿記2級	(認定機関名:日本商工会議所)	(費用 5,500 円)※1
	建設業経理士2級	(認定機関名:建設業振興基金)	(費用 7,120 円)
	日商電子会計実務検定3級	(認定機関名:日本商工会議所)	(費用 4,400 円)
	MOS Word 2019/Excel 2019	(認定機関名:マイクロソフト)	(費用 10,780 円)※2
	※1:ネット試験で受験の場合は、事務手数料550円が別途掛かります ※2:1科目につき上記費用が掛かります ※受験料は認定時点の金額のため、変更になる場合がございます		
訓練時間	9時40分～16時10分		
定員	20名 (受講申込者が募集定員の半数に満たない場合は、訓練の実施を中止することがあります 応募状況によっては、定員を増員する場合があります)		
自己負担額 (内訳も記載)	テキスト代 16,500円 (各資格試験受験料は各自負担) ※託児サービスご利用の方は、実費負担分が別途発生		

※ハローワーク
来所日

受講者は、就職支援計画に基づき、訓練開始2か月目以降から訓練修了後3か月の間、毎月1回のハローワーク指定日に、受講申込をしたハローワークに来所し職業相談を受けることとなります。

求職者支援制度について詳しくはこちらから

